取扱説明書

65 型タッチパネル

形名

PN-ZT10

対応機種（2009 年 5 月現在）
インフォメーションディスプレイ PN-655 / PN-G655 / PN-S655

お買いあげいただき、まことにありがとうございました。

この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

- ご使用の前に「安全にお使いいただくために」（3 ページ）を必ずお読みください。
- この取扱説明書は、保証書とともにいつでも見ることができるところに必ず保管してください。

もくじ

電波障害に関するご注意

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス A 情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。
※ この製品をラジオ、テレビジョン受信機から十分に離してください。
※ この製品とラジオ、テレビジョン受信機を別のコンセントに接続してください。

お願い

※ この製品は厳重な品質管理と検査を経て出荷しておりますが、万一故障または不具合がありましたら、お買いあげの販売店またはもよりのお客様ご相談窓口までご連絡ください。
※ お客様もしくは第三者がこの製品の使用を誤ったことにより生じた故障、不具合、またはそれらに基づく損害については、法令上の責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
※ この製品は付属品を含め、改良のため予告なく変更することがあります。
※ 本機の廃棄については、各自治体の廃棄ルールに従ってください。

安全にお使いいただくために

図記号について　この取扱説明書には、安全にお使いいただくためのいろいろな表示をしています。
その表示を無視して、誤った取り扱いをすることによって生じる内容を次のように区分しています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

警告　人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。

注意　人がけがをしたり財産に損害を受けるおそれがある内容を示しています。

図記号の意味（図記号の一例です。）

記号は、**気をつける**必要があることを表しています。

記号は、**してはいけない**ことを表しています。

記号は、**しなければならない**ことを表しています。

警告

改造や分解はしないでください。またお客様による修理はしないでください。
火災や感電、けがの原因になることがあります。

水がかかるような使いかたをしたり、ぬらしたりしないでください。
火災・感電の原因となります。
近くに花びんなど、水の入った容器を置かないでください。
風呂やシャワー室では使用しないでください。

注意

強い衝撃や振動を与えないでください。
落ちたり、破損したりしてけがの原因になることがあります。

タッチパネルを強く押したり、先のとがった物で押したりしないでください。
タッチパネルに力が加わると、破損や故障、けがの原因になることがあります。

乾電池の使用にあたっては、次のことをお守りください。
使いかたを誤ると、破裂や発火の原因になることがあります。また、液漏れによる機器の腐食、手や衣類を汚す原因にもなります。

- 指定以外の電池を使用しないでください。
- プラス（＋）とマイナス（－）の向きは、表示に従って正しく入れてください。
- 新しいものと、一度使ったものを混ぜて使わないでください。
- 種類の違うものを混ぜて使わないでください。同じ形でも電圧の異なるものがあります。
- 消耗したときは、速やかに交換してください。
- 長時間使わないときは、乾電池を取り出してください。
- 端子をショートさせないでください。
- 水や火の中に入れたり、分解をしないでください。
- プラス（＋）極とマイナス（－）極には触らないでください。汗や油などで電池ケース内の端子が腐食することがあります。

乾電池から液が漏れて皮膚や衣服に付いたときは、ただちに水道水などのきれいな水で洗い流してください。また、漏れた液が目に入ったときは、こすらずにすぐに水道水などのきれいな水で十分に洗った後、ただちに医師の治療を受けてください。
皮膚がかぶれたり、目に障害を与える原因になるおそれがあります。

使用上のご注意

- ステッカーやテープなどを貼らないでください。キャビネットの変色や傷の原因になります。
- 通風孔をふさがないでください。内部温度が上がると故障の原因となります。
- 本機は周囲温度 5℃～ 35℃の範囲内でご使用ください。
  (取り付けるインフォメーションディスプレイや接続する PC 等の条件も確認し、それらすべてを満たす条件内でご使用ください。)
- 低温になる場所には放置しないでください。キャビネットの変形や故障の原因となります。
- 直射日光が当たる場所や熱器具の近くに設置しないでください。キャビネットの変形や故障の原因になります。
- 赤外線を使用する機器を近くで使うと、誤動作する場合があります。本機と離してお使いください。
- 移動させるときは、インフォメーションディスプレイ本体の取っ手を持ってください。
  本機を持って移動させると、破損や故障の原因になります。
- 上に物を置かないでください。破損や故障の原因になります。

直射日光やライトなどの強い光が当たる場所に設置しないでください
- 本機は赤外線を利用したタッチパネルのため、正しく動作しない場合があります。

コンピュータ起動時は、タッチパネルに触らないでください
- タッチパネルに触れると、赤外線受発信部の素子不良として検出され、正しく動作しない場合があります。その場合は、コンピュータを再起動させてください。

タッチパネルはツメ、ペン、鉛筆などの硬いものや鋭利なもので操作しないでください

海外では使用できません
- 本機を使用できるのは日本国内だけです。
  This product is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.

お手入れのしかた
接続しているパソコンの電源を切り、USB ケーブルを外してから行ってください。
- 汚れは柔らかい布で軽くふきとってください。
- 汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤にひたした布をよく絞ってふきとり、乾いた布で仕上げてください。
- ベンジン、シンナーなどは、使わないでください。変質したり、塗料がはげることがあります。
- 殺虫剤など、揮発性のものをかけないでください。また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させたままにしないでください。変質したり、塗料がはげるなどの原因となります。
- 赤外線受発信部やタッチペンの赤外線発信部が汚れると正しく動作しない場合があります。1 日 1 回は、赤外線受発信部やタッチペンの赤外線発信部の汚れを柔らかい布で軽くふきとってください。
- 赤外線受発信部の内部にほこりがたまると、赤外線の発信や受信が正しく行えず動作不良になります。内部に入ったほこりの清掃は、お買いあげの販売店またはお客様ご相談窓口にご依頼ください(有償)。

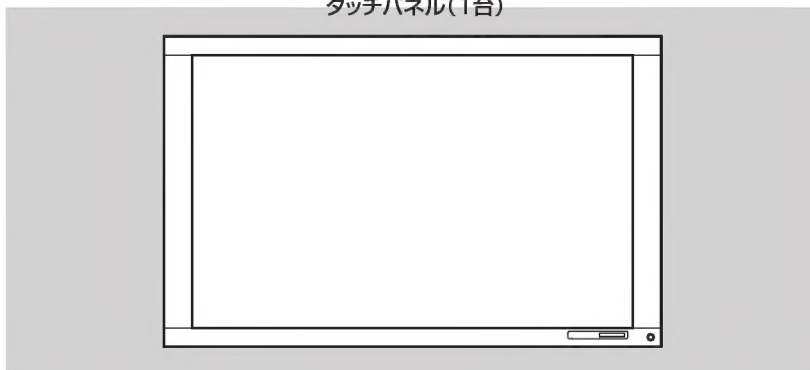
表記など
- 本書では、Microsoft® Windows® XP Home Edition と Microsoft® Windows® XP Professional を「Windows XP」と表記します。
- 画面表示を含め本書に記載のイラストは説明用のものであり、実際とは多少異なります。
- 本書に記載している数値は、お客様の環境などにより実際の数値と異なることがあります。

商標など
- Microsoft、Windows は、米国マイクロソフト社の米国、およびその他の国における登録商標です。
- そのほか、本書に記載されている会社名や商品名は、各社の商標または登録商標です。

付属品の確認／動作条件

付属品を確認する

箱の中に次のものが入っているか確かめてください。
万一、不足のものがありましたら、販売店にご連絡ください。

タッチパネル（1台）

USBケーブル（1本）

（約1.8m）

タッチペン（1本）

ペン先（タッチペン用）（3個）

タッチペン用乾電池（単4形・2本）

取り付け金具（5個）

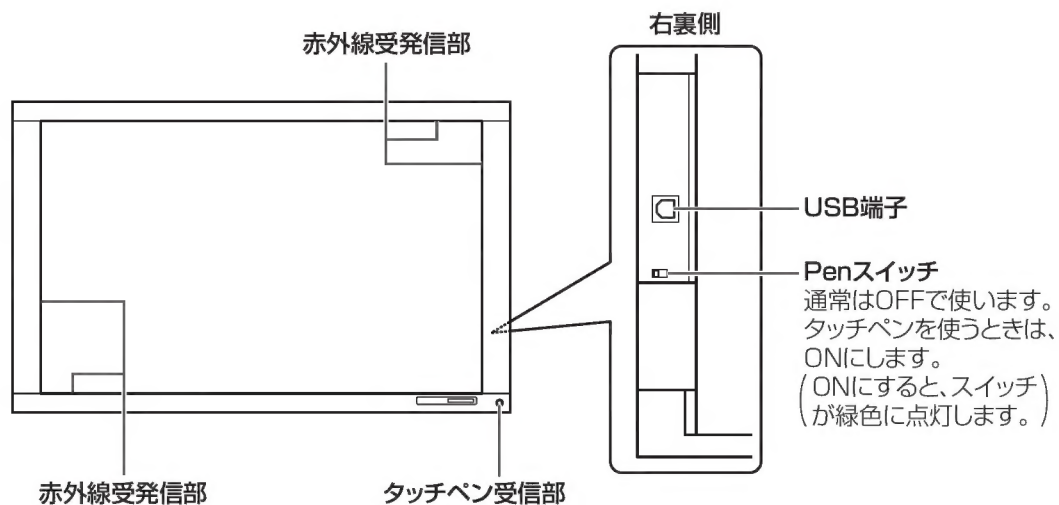
取り付けネジ（10個）

- **取扱説明書（本書）（1部）**
  この製品は日本国内向けであり、日本語以外の取扱説明書はありません。
  This model is designed exclusively for Japan, with manuals in Japanese only.
- **ユーティリティディスク（CD-ROM）（1枚）**
  タッチパネルドライバ / タッチパネル設定プログラム
- **手書き入力ソフトウェア「PenPlusプロ for TouchPanel」（1個）**
- **ブランクラベル（1枚）**
  タッチパネル前面のSHARPロゴを隠したいときは、上から貼ってください。
- **保証書（1部）**

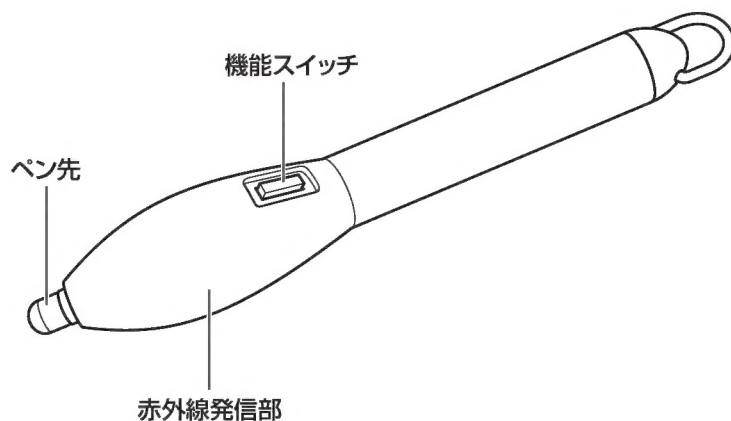
動作条件

コンピュータ	USB ポートを搭載する PC ／ AT 互換機 （インストール時 CD-ROM ドライブが必要）
OS	Windows XP 日本語版（Service Pack1 以降を推奨）

各部の名前

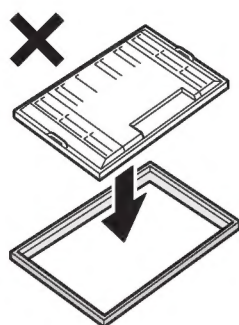
タッチパネル

ご注意

- タッチペン受信部は突起しているので、ぶつけたり、ひっかけたりしないよう注意してください。
  また、この部分が隠れると、タッチペンが正しく動作しなくなります。

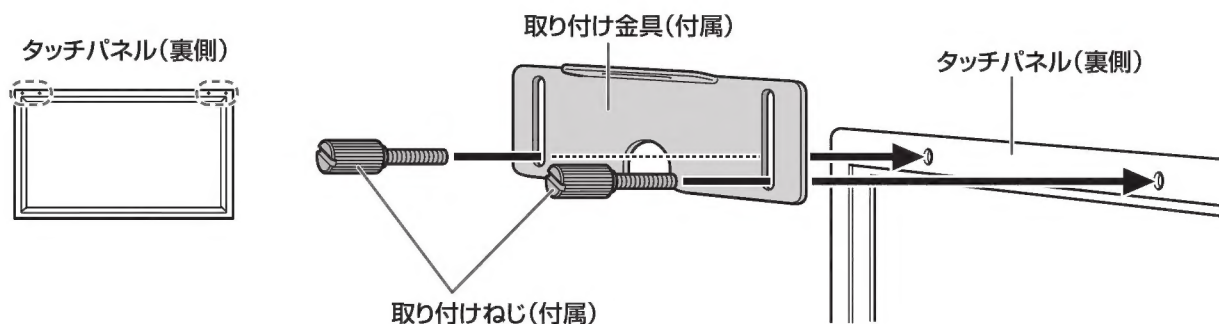
タッチペン

準備

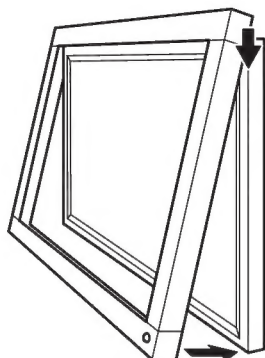
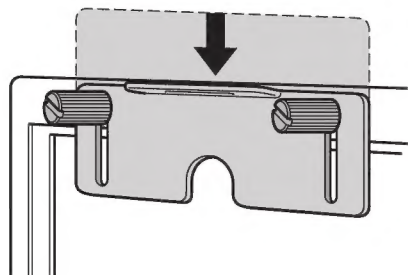
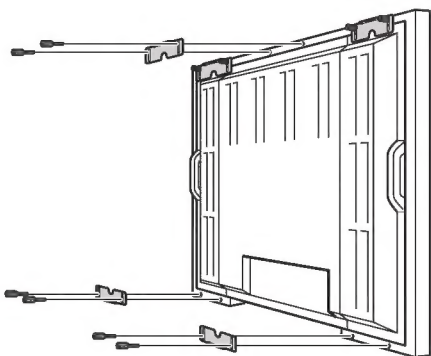
タッチパネルの取り付けかた

ご注意

- 本機取り付けの際は、お買いあげの販売店にご相談ください。お客様ご自身による取り付けは行わないでください。
- 重量があります。必ず 2 人以上で作業してください。
- 対応機種以外には取り付けないでください。落下などにより故障やけがの原因となります。
- お使いのスタンドによっては取り付けできない場合があります。詳しくはお買いあげの販売店にお問い合わせください。
- インフォメーションディスプレイをスタンド等に設置した状態で取り付けてください。本機を下に置き、その上からインフォメーションディスプレイを置いて取り付けないでください。破損や故障の原因になります。

- インフォメーションディスプレイとタッチパネルの間に大きなすき間がないように取り付けてください。

1. タッチパネルの裏側 2 ヶ所に取り付け金具（付属）を仮り止めする。

取り付け金具は、図の向きに取り付けてください。
取り付け金具を上に上げた状態で仮り止めしてください。

2. インフォメーションディスプレイ前面にタッチパネルを付ける。

インフォメーションディスプレイにタッチパネルをぶつけないように注意してください。

3. 1. で仮り止めした取り付け金具を下げ固定する。（2 ヶ所）

4. 残りの取り付け金具を取り付ける。（3 ヶ所）

!ご注意

- 取り付けネジは、マイナスドライバーでしっかりと締めてください。
  ただし、ネジを締めすぎないようご注意ください。締めすぎるとゆがみが発生します。

PC のセットアップ

タッチパネルを使用するには、コンピュータとタッチパネルを接続し、コンピュータにタッチパネルドライバとタッチパネル設定プログラムをインストールする必要があります。

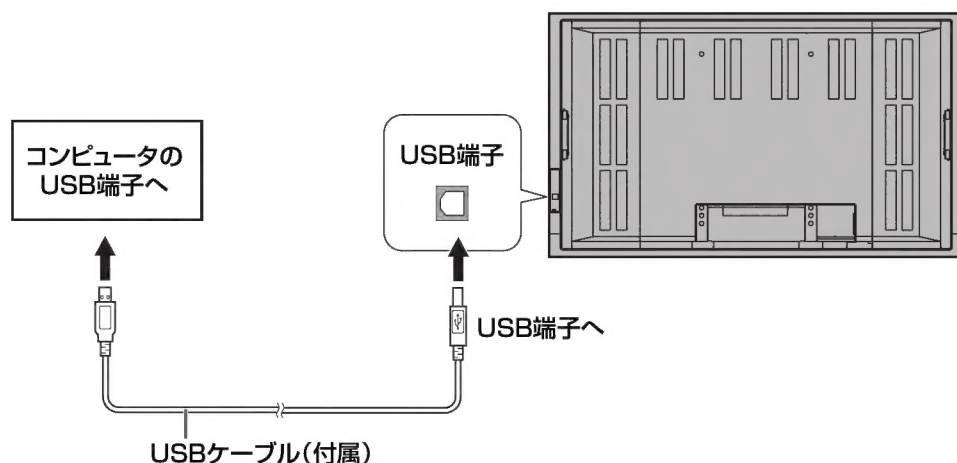
タッチパネルドライバのインストール

ご注意

- Administrator 権限で操作してください。
- USB ハブを使うときは、バスパワーのものをお使いください。セルフパワーの USB ハブは使えません。
- USB ケーブルは、OS が起動してから接続してください。
- USB ケーブル接続時は、タッチパネルに触らないでください。
  タッチパネルに触れると、赤外線受発信部の素子不良として検出され、正しく動作しない場合があります。その場合は、USB ケーブルを接続し直してください。

1. インフォメーションディスプレイとコンピュータの電源を入れ、コンピュータの画面を表示させる。

2. 付属のユーティリティディスクをコンピュータの CD-ROM ドライブにセットする。

3. コンピュータとタッチパネルを USB ケーブル（付属）で接続する。

接続すると、「新しいハードウェアの検索ウィザードの開始」画面が表示されます。
「ソフトウェア検索のため、Windows Update に接続しますか？」と表示された場合は、「いいえ、今回は接続しません」を選択し、「次へ」をクリックしてください。

4.「ソフトウェアを自動的にインストールする」を選び、「次へ」をクリックする。
「Windows ロゴテストに合格していません…」と表示された場合は、「続行」をクリックしてください。

5.「完了」をクリックする。
「新しいハードウェアの検索ウィザードの開始」画面がもう一度表示されます。
「ソフトウェア検索のため、Windows Update に接続しますか？」と表示された場合は、「いいえ、今回は接続しません」を選択し、「次へ」をクリックしてください。

6.「ソフトウェアを自動的にインストールする」を選び、「次へ」をクリックする。
「Windows ロゴテストに合格していません…」と表示された場合は、「続行」をクリックしてください。

7.「完了」をクリックする。
タッチパネルドライバのインストールが終了します。

準備（つづき）

ご参考

- タッチパネルドライバのインストールを確認することができます。
  ①「スタート」ボタンから「コントロールパネル」を選ぶ。
  ②「パフォーマンスとメンテナンス」、「システム」をクリックする。
  　クラシック表示の場合は、「システム」をダブルクリックしてください。
  ③「ハードウェア」、「デバイスマネージャ」をクリックする。
  ④「ポート（COM と LPT）」をダブルクリックする。
  　「TouchPanel USB-Serial-V2 Port（COMx）」と表示されていれば、ドライバは正しくインストールされています。
  　「COMx」はタッチパネルで使用する COM ポート番号で、お使いのコンピュータにより異なります。

! ご注意

- ドライバインストール後は、使用するコンピュータの USB 端子を変えないでください。

タッチパネル設定プログラムのインストール

- タッチパネル設定プログラムは、既存アプリケーションでのマウス操作をタッチパネルで行うためのプログラムです。また、タッチパネル操作に関する設定を行うことができます。
- タッチパネル設定プログラムをインストールする前に、タッチパネルドライバが正しくインストールされていることを確認してください。（上記）

! ご注意

- Administrator 権限で操作してください。
- 旧バージョンのタッチパネル設定プログラムがインストールされている場合、先に旧バージョンのタッチパネル設定プログラムを削除（アンインストール）してください。

1. 付属のユーティリティディスクをコンピュータの CD-ROM ドライブにセットする。

2.「マイコンピュータ」の CD-ROM を開く。

3.「tpdrv」、「setup.exe」をダブルクリックする。
インストーラが起動します。

4.「OK」をクリックする。

5.「　」ボタンをクリックする。
インストールするディレクトリを変更する場合は、「ディレクトリ変更」をクリックして変更してください。

6.「継続」をクリックする。

7.「OK」をクリックする。
タッチパネル設定プログラムのインストールが終了します。
コンピュータを再起動してください。
次回よりコンピュータ起動時にタッチパネルが使えるよう、自動的にタッチパネル設定プログラムが起動します。

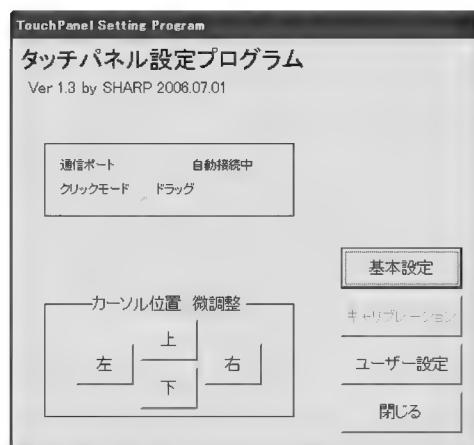
初回起動時、自動的にキャリブレーション画面が表示されます。画面の指示に従ってキャリブレーション（位置合わせ）を行ってください。（11 ページ）

ご参考

- タッチパネル設定プログラムが起動していないとき、タッチパネルは使えません。そのため下記のような場合、タッチパネルは使えません。
  － Windows のログイン画面が表示されている場合
  －「パスワードによる保護」を設定したスクリーンセーバーが表示されている場合
  － Windows 終了オプションを実行した場合

タッチパネルの設定

タッチパネル設定プログラムでは、タッチパネルの設定やキャリブレーションを行います。
タッチパネル設定プログラムのインストールについては、10ページを参照ください。

1. タスクバーの「TouchPanel Setting Program」をクリックする。

2. 各ボタンをクリックし、設定を変更する。
3. 設定が終わったら、「閉じる」をクリックする。

ご参考

- 設定した内容は、「C: ¥Program Files ¥tpdrv ¥tpdrv.ini」に保存されます。

■基本設定

通信ポート

タッチパネルを接続したコンピュータのCOMポートを設定します。
通常は「自動接続」でお使いください。
「自動接続」で設定できない場合、タッチパネルを接続したコンピュータのCOMポートを選びます。

キャリブレーションモード

通常：通常表示の場合に使用します。
特殊：拡大表示や切り出し拡大表示など特殊な表示の場合に使用します。

パームタッチ

指またはタッチペンでタッチする場合は「無効」、手のひらでタッチする場合は「有効」に設定します。

タッチペンID設定／タッチペンID表示

近くで複数のタッチパネルとタッチペンを使用する場合、それぞれを区別するためID番号を設定します。（15ページ）

■キャリブレーション

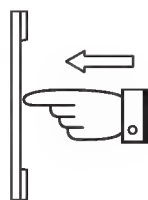
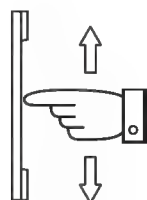
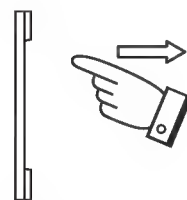
画面をタッチした場所にマウスカーソルが正しく移動するように位置合わせを行います。
画面の指示に従って操作してください。
（途中で中止するときは、キーボードのいずれかのキーを押してください。）

準備（つづき）

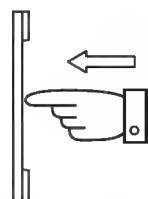
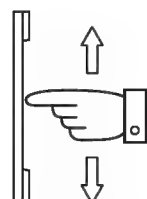
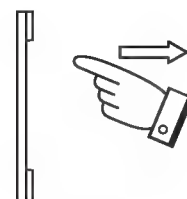
■ユーザー設定

クリックモード

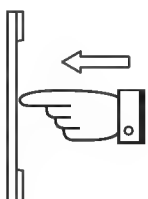
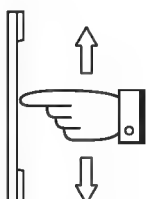
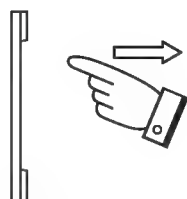
ドラッグ

タッチパネルへのタッチ動作を左ボタンの押し下げに、タッチパネルから指を離す動作を左ボタンの開放に対応させます。
タッチパネルから指を離したときにクリックイベントが発生します。また、指の移動時にはマウスカーソルが追従しドラッグ操作が可能です。

ボタンダウン

ドラッグ

ボタンアップ

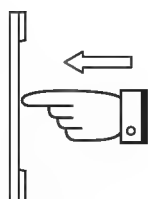
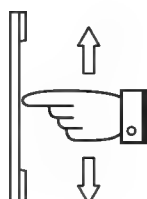
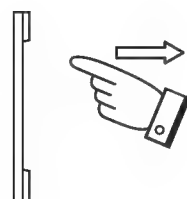
クリック オン タッチ

タッチパネルへのタッチ動作を、左ボタンのシングルクリック（ボタンのオン／オフ）に対応させます。
タッチパネルにタッチしたときにクリックイベントが発生します。

ボタンダウン
ボタンアップ

変化なし

変化なし

クリック オン リリース 1

タッチパネルから指を離したときにクリックイベントが発生します。タッチパネルに指が触れている間はボタンダウンイベントが発生しません。また、指の移動時にカーソルは追従しません。

変化なし

変化なし

ボタンダウン
ボタンアップ

クリック オン リリース 2

タッチパネルから指を離したときにクリックイベントが発生します。タッチパネルにタッチしたときにボタンダウンイベントが発生します。また、指の移動時にカーソルは追従しません。

ボタンダウン

変化なし

ボタンアップ

ダブルクリック時間
1 回目と 2 回目のタッチ間隔が設定した時間内の場合にダブルクリックと認識します。
設定を変更するときは、Windows のマウスの設定の「ダブルクリックの速度」を「遅く」に設定してください。

ダブルクリック範囲
1 回目と 2 回目のタッチ位置がずれてもダブルクリックとして認識する範囲を設定します。

タッチペン機能スイッチ
タッチペンの機能スイッチを押しながら画面をタッチしたときに働く機能を設定します。
消しゴム　　　：ペンツールソフトで消しゴムとして機能します。
マウス右ボタン：右クリックとして働きます。
無効　　　　　：機能スイッチは無効となります。

右ボタンツール
タッチパネルで右クリック操作を行うためのボタンを表示させるかどうか選びます。
このボタンをタッチしてからタッチすると、右クリックとして動作します。
(右クリックとしてタッチするのは、最初のタッチ操作だけです。)

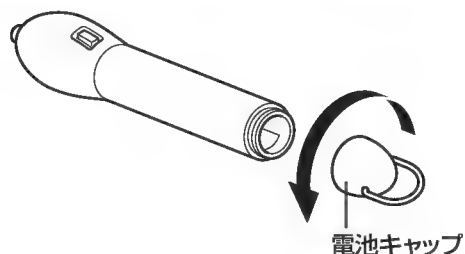
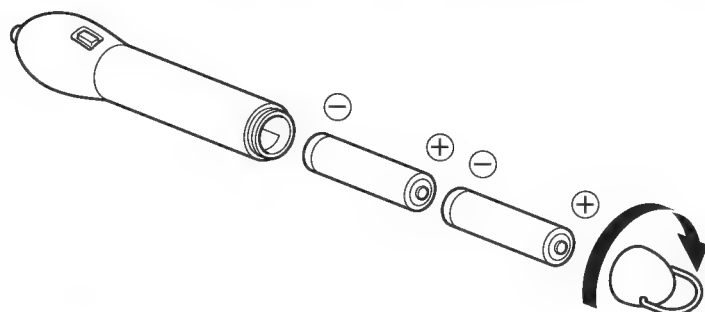
カーソル位置微調整
画面をタッチした場所とマウスカーソルの移動位置をずらしたい場合、「上」「下」「右」「左」ボタンで調整してください。

PenPlusプロ for TouchPanel のインストール
手書き入力ソフトウェア「PenPlusプロ for TouchPanel」をお使いのパソコンにインストールします。

インストール方法については、PenPlusプロ for TouchPanel に付属の説明書を参照してください。
PenPlusプロ for TouchPanel の操作については、プログラムのヘルプをご覧ください。

タッチペンの準備と使いかた

■乾電池の入れかた

1. 電池キャップを回して取り外す。

2. 付属の乾電池（単４形×２本）を図の向きに入れ、電池キャップを回して取り付ける。

ご参考

- 電池が消耗したときは、早めに新しいアルカリ乾電池（市販品）と交換してください。
- 付属の乾電池（単４形×２本）は保管状態により短期間で消耗することがあります。
- 長期間使用しないときは、乾電池をタッチペンから取り出しておいてください。
- 充電池（ニカド電池）は使用しないでください。

■タッチペンの使いかた

！ご注意

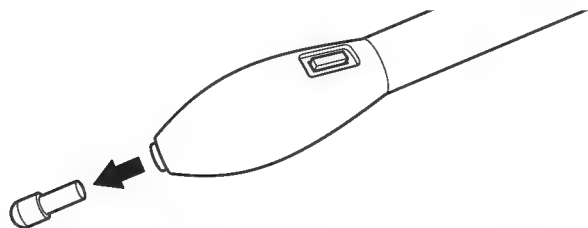
- タッチペンは、タッチパネルの操作以外に使用しないでください。
- ペン先を強く押さえないでください。
- 赤外線発信部を持って使わないでください。
- テレビやビデオなどのリモコンと同時に使うと、誤動作する場合があります。
- タッチペンを立てた（ペン先を下にした）状態で保管しないでください。

1. タッチパネルの Pen スイッチを ON にする。

2. タッチペンで操作する。

   タッチペンでタッチすると、マウスの左クリックとして動作します。
   機能スイッチを押しながらタッチすると、タッチパネル設定プログラムの「タッチペン機能スイッチ」で設定した機能が働きます。

ご参考

・ペン先が消耗・破損したときは、ペン先を交換してください。

古いペン先を抜き、新しいペン先を差し込んでください。

■タッチペンの ID を設定する

近くで複数のタッチパネルとタッチペンを使用する場合、それぞれを区別するため ID 番号を設定する必要があります。

ご参考

・タッチペンは、タッチパネル正面から約 5m の範囲で操作してください。

1. タッチパネル設定プログラムの基本設定画面を開く。

① タスクバーの「TouchPanel Setting Program」をクリックし、「タッチパネル設定プログラム」の「基本設定」を選ぶ。

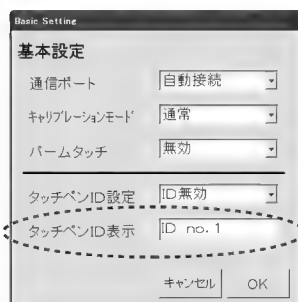
2. タッチペンの ID 番号を設定する。

① タッチペンの電池キャップを外す。
乾電池は取り出さず、入れたままの状態にしてください。

② タッチペンのペン先を押したまま
1）電池キャップを取り付け、2 秒以上待つ。
2）機能スイッチをゆっくり 3 回押す。

③ ペン先を離し、機能スイッチをゆっくり 3 回押す。

④ ペン先を押す。

⑤ 機能スイッチを押して、ID 番号を設定する。
押すたびに基本設定画面の「タッチペン ID 表示」の ID 番号が変わります。

⑥ 設定する ID 番号になったら、ペン先を押す。
タッチペンの ID 番号が、「タッチペン ID 表示」の番号に設定されます。

3. タッチパネルの ID 番号を設定する。

① 基本設定画面の「タッチペン ID 設定」から設定を選びます。
ID 無効　　　：タッチペンの ID 番号にかかわらず操作できます。
ID no.1 ～ 4：同じ ID 番号に設定したタッチペンだけで操作できます。

② 「OK」をクリックする。

プログラムの削除（アンインストール）

ご注意

- Administrator 権限で操作してください。

■タッチパネル設定プログラムの削除

1. 「スタート」ボタンから「すべてのプログラム」、「スタートアップ」を選び、「tpdrv」を右クリックする。
2. 「削除」を選ぶ。
3. 「ショートカットの削除」をクリックする。
4. コンピュータを再起動させる。
5. 「スタート」ボタンから「コントロールパネル」を選び、「プログラムの追加と削除」をクリックする。
   クラシック表示の場合は、「プログラムの追加と削除」をダブルクリックしてください。
6. 「tpdrv」を選び、「変更と削除」をクリックする。
   以降、画面の指示に従って操作してください。

■タッチパネルドライバの削除

1. USB ケーブルを取り外す。
2. 「スタート」ボタンから「コントロールパネル」を選び、「プログラムの追加と削除」をクリックする。
   クラシック表示の場合は、「プログラムの追加と削除」をダブルクリックしてください。
3. 「TouchPanel USB-Serial-V2 Bridge」を選び、「変更と削除」をクリックする。
4. 「Continue」をクリックする。
5. 「Finish」をクリックする。
   アンインストールが終了します。

■ PenPlusプロ for TouchPanel の削除

「プログラムの追加と削除」から行います。

故障かな？と思ったら

次のような場合は故障でないことがありますので、修理を依頼される前にもう一度お調べください。なお、アフターサービスについては18ページをご覧ください。

こんなときに	ここをお確かめください	ページ
反応しない	・USBケーブルは正しく接続されていますか？ ・タッチパネルドライバ、タッチパネル設定プログラムはインストールしましたか？ ・タッチペンの乾電池が消耗していませんか？ ・タッチパネルとタッチペンのID番号は同じですか？	9 9、10 14 15
反応が遅い／反応しない箇所がある	・直射日光や強い光が当たっていませんか？ 赤外線を使用する機器を近くで使用していませんか？ 本機は赤外線を利用したタッチパネルのため、正しく動作しない場合があります。 ・約6mm ×約6mmより細いものでタッチしても、赤外線で検出できず正しく動作しない場合があります。 ・コンピュータ起動時やUSBケーブル接続時は、タッチパネルに触らないでください。 タッチパネルに触れると、赤外線受発信部の素子不良として検出され、正しく動作しない場合があります。	ー ー ー

！ご注意

- 2台のディスプレイを接続したコンピュータで2台のタッチパネルを使用することはできません。
  プライマリモニタとして設定されたディスプレイに取り付けたタッチパネルのみ動作します。
- タッチパネルを接続しているコンピュータに他のUSB機器が接続されている場合、タッチパネル入力中にUSB機器を動作させないでください。正しく入力できない場合があります。

アフターサービスについて

■ 製品の保証について

この製品には保証書がついています。保証書は、販売店にて所定事項を記入してお渡ししますので、内容をよくお読みのうえ大切に保存してください。
保証期間はお買いあげの日から 1 年間です（ただし、ペン先は消耗品ですので、保証の対象になりません）。
保証期間中でも修理は有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。
保証書が適用される範囲は、製品のハードウェア部分に限らせていただきます。
製品のハードウェア部分に起因しない不具合について復旧作業を行う場合は、別途作業費を申し受けます。

■ 修理を依頼されるときは（出張修理）

先に「故障かな？と思ったら」をお読みのうえ、もう一度お調べください。それでも異常があるときは、使用をやめて、USB ケーブルを外し、お買いあげの販売店またはもよりのお客様ご相談窓口（19 ページ）にご連絡ください。ご自分での修理はしないでください。たいへん危険です。

ご連絡していただきたい内容

- 品名：65 型タッチパネル
- 形名：PN-ZT10
- お買いあげ日（年月日）
- 故障の状況（できるだけ具体的に）
- ご住所（付近の目印も併せてお知らせください。）
- お名前
- 電話番号
- 訪問希望日

保証期間中

保証書をご提示ください。保証書の規定に従って修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。

修理料金のしくみ

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の料金です。

アフターサービスについてわからないことは、お買いあげの販売店またはもよりのお客様ご相談窓口（19 ページ）にお問い合わせください。

お客様ご相談窓口のご案内

修理・使いかた・お手入れなどのご相談・ご依頼、 および万一、製品による事故が発生した場合は、ご購入の販売店、または下記窓口にお問い合わせください。
※電話番号をお確かめのうえ、お間違いのないようにおかけください。

＜シャープサポートページ＞
http://www.sharp.co.jp/lcd-display/corporate/support/

使いかたのご相談など

使いかたや接続されているシステムに関するご相談は、ご購入の販売店・営業担当にお問い合わせください。

なお、製品に関するご質問（仕様など）は、下記でもお受けいたします。

シャープ株式会社ビジネスソリューション事業本部

03-3260-8333	〒162-8408 東京都新宿区市谷八幡町8番地
0743-55-6373	〒639-1186 奈良県大和郡山市美濃庄町492番地

受付時間 月曜～金曜：9:00～17:00
（土曜・日曜・祝日など弊社休日は休ませていただきます。）

修理のご相談など

【修理ご相談窓口】（沖縄地区を除く）

シャープドキュメントシステム株式会社

0570-00-5008（●全国どこからでも一律料金でご利用いただけます。●携帯電話からもご利用いただけます。）

携帯OK

受付時間 月曜～土曜：9:00～17:40（日曜・祝日など弊社休日は休ませていただきます。）

■PHS・IP電話をご利用の方は…

東日本地区	03-3810-8604
西日本地区	06-6794-9676

■沖縄地区の方は…

沖縄シャープ電機株式会社 098-861-0866
（月曜～金曜： 9:00～17:30）
（土曜・日曜、祝日など弊社休日は休ませていただきます。）

持込修理や部品購入のご相談は、下記窓口でも承っております。

北海道 札幌技術センター (011)641-0751
〒063-0801 札幌市西区二十四軒1条7-3-17
函館出張所 (0138)52-5190
〒040-0001 函館市五稜郭町31-17
帯広出張所 (0155)21-2881
〒080-0011 帯広市西1条南26-19-1
旭川技術センター (0166)22-8284
〒070-0031 旭川市一条通4-左10

青森 青森技術センター (017)738-7778
〒030-0121 青森市妙見3-3-4
八戸出張所 (0178)45-2631
〒031-0802 八戸市小中野2-8-16

岩手 岩手技術センター (019)638-6085
〒020-0891 紫波郡矢巾町流通センター南3-1-1

秋田 秋田技術センター (018)865-1258
〒010-0941 秋田市川尻町字大川反170-56

宮城 仙台技術センター (022)288-9161
〒984-0002 仙台市若林区卸町東3-1-27

福島 福島技術センター (024)959-1421
〒963-0547 郡山市喜久田町卸3-27-2

新潟 新潟技術センター (025)284-6023
〒950-0965 新潟市中央区新光町9番2
長岡出張所 (0258)23-1850
〒940-1104 長岡市摂田屋町字前2600

栃木 宇都宮技術センター (028)634-0256
〒320-0833 宇都宮市不動前4-2-41

群馬 前橋技術センター (027)252-7311
〒371-0855 前橋市問屋町1-3-7

茨城 水戸技術センター (029)243-0909
〒310-0851 水戸市千波町1963

埼玉 埼玉技術センター (048)666-7148
〒331-0812 さいたま市北区宮原町2-107-2
埼玉西技術センター (049)285-7294
〒350-2211 鶴ヶ島市脚折町3-14-20
埼玉東技術センター (048)979-6459
〒343-0804 越谷市南荻島346-1

千葉 千葉技術センター (043)299-8855
〒261-8520 千葉市美浜区中瀬1-9-2
西千葉技術センター (047)368-8346
〒270-2231 松戸市稔台6-6-1

東京 東京フィールドサポートセンター
ソリューションシステム技術部
サポートセンター (03)3624-7476
〒130-8610 東京都墨田区石原2-12-3
西東京技術センター (042)548-1931
〒190-0023 東京都立川市柴崎町6-10-17

山梨 山梨出張所 (055)228-3833
〒400-0049 甲府市富竹2-1-17

神奈川 横浜技術センター (045)753-9540
〒235-0036 横浜市磯子区中原1-2-23

長野 松本技術センター (0263)85-4118
〒399-0031 松本市芳川小屋84-1
長野出張所 (026)293-6360
〒388-8014 長野市篠ノ井塩崎東田沢6877-1

富山 富山技術センター (076)451-3933
〒930-0997 富山市新庄北町5-63

石川 金沢技術センター (076)249-9033
〒921-8801 石川郡野々市町御経塚4-103

福井 福井出張所 (0776)53-6050
〒918-8206 福井市北四ツ居町625

岐阜 岐阜技術センター (058)274-7996
〒500-8358 岐阜市六条南3-12-9

静岡 静岡技術センター (054)344-5621
〒424-0067 静岡市清水区鳥坂1170-1
沼津出張所 (055)924-1028
〒410-0062 沼津市宮前町11-4
浜松技術センター (053)423-1660
〒435-0051 浜松市東区市野町2565-1

愛知 名古屋技術センター (052)332-2758
〒454-0011 名古屋市中川区山王3-5-5
豊橋技術センター (0532)54-1830
〒440-0086 豊橋市下地町橋口17-1
岡崎出張所 (0564)33-7178
〒444-0904 岡崎市西大友町字杭穴90-1

三重 三重技術センター (059)231-1573
〒514-0131 津市あのつ台4-6-4

京都 京都技術センター (075)681-9551
〒601-8102 京都市南区上鳥羽菅田町48

大阪 大阪フィールドサポートセンター (06)6794-9671
〒547-8510 大阪市平野区加美南3-7-19
北大阪出張所 (072)634-4683
〒567-0831 茨木市鮎川5-15-3
堺技術センター (072)221-0451
〒590-0048 堺市堺区一条通16-8

和歌山 和歌山出張所 (073)445-6298
〒641-0031 和歌山市西小二里2-4-91

兵庫 阪神技術センター (06)6421-2304
〒661-0981 尼崎市猪名寺3-2-10
神戸技術センター (078)795-6336
〒654-0161 神戸市須磨区弥栄台3-15-2
姫路出張所 (079)266-8295
〒671-2222 姫路市青山5-7-7

奈良 奈良技術センター (0743)53-2023
〒639-1103 大和郡山市美濃庄町492

島根 松江技術センター (0852)21-6110
〒690-0017 松江市西津田3-1-10

鳥取 鳥取出張所 (0857)28-4222
〒680-0942 鳥取市湖山町東4-27-1

岡山 岡山技術センター (086)292-5830
〒701-0301 都窪郡早島町大字矢尾828

広島 広島技術センター (082)874-6100
〒731-0113 広島市安佐南区西原2-13-4
東広島技術センター (082)428-3065
〒739-0142 東広島市八本松東4-3-30
福山技術センター (084)952-0736
〒720-0841 福山市津之郷町津之郷272-1

山口 山口技術センター (083)972-4525
〒754-0024 山口市小郡若草町4-12

香川 高松技術センター (087)823-4980
〒760-0065 高松市朝日町6-2-8

徳島 徳島出張所 (088)625-8840
〒770-0813 徳島市中常三島町3-11-14

高知 高知技術センター (088)883-7039
〒781-8104 高知市高須1-14-43

愛媛 松山技術センター (089)973-0121
〒791-8036 松山市高岡町178-1

福岡 福岡技術センター (092)572-2617
〒812-0881 福岡市博多区井相田2-12-1
南福岡出張所 (0942)45-4551
〒839-0812 久留米市山川安居野3-12-47
北九州技術センター (093)592-6510
〒803-0814 北九州市小倉北区大手町6-12

大分 大分技術センター (097)552-2164
〒870-0913 大分市松原町3-5-3

長崎 長崎技術センター (0957)53-3858
〒856-0817 大村市古賀島町613-3

熊本 熊本技術センター (096)237-5353
〒861-3107 上益城郡嘉島町上仲間227-78

鹿児島 鹿児島技術センター (099)259-0628
〒890-0064 鹿児島市鴨池新町12-1

宮崎 宮崎技術センター (0985)28-8371
〒880-0851 宮崎市港東1-3-2

沖縄シャープ電機株式会社 ＜受付時間＞月曜～金曜：9:00～17:30（土曜・日曜、祝日など弊社休日は休ませていただきます。）

沖縄 沖縄シャープ電機（株） (098)861-0866 〒900-0002 那覇市曙2-10-1

※所在地・電話番号・受付時間などは変わることがあります。(2009.3)

主な仕様

■製品仕様

形名	PN-ZT10
検出方式	赤外線遮断検出方式
パネル開口部	横 1441mm ×縦 817mm
検出領域	横 1428mm ×縦 808mm
検出素子数	横 358 個×縦 203 個
PC 接続端子	USB（1.1 準拠）
電源	DC+5V 最大 450mA（USB から供給）
消費電力	2.3W
タッチペン	赤外線通信方式
使用温度範囲	5℃～ 35℃　※ 1
使用湿度範囲	20% ～ 80%（結露なきこと）　※ 1
外形寸法	幅約 1622mm ×奥行約 84mm ×高さ約 971mm　（突起部、取り付け金具を除く）
質量	約 23kg（取り付け金具含まず）
梱包時寸法／質量	幅約 1770mm ×奥行約 455mm ×高さ約 1080mm ／約 42kg

※ 1　取り付けるインフォメーションディスプレイや接続する PC 等の条件も確認し、それらすべてを満たす条件内でご使用ください。

「よくあるご質問」などは
ホームページをご活用ください。 ▶▶▶ シャープサポートページ
http://www.sharp.co.jp/lcd-display/corporate/support/

使いかたのご相談など

使いかたや接続されているシステムに関するご相談は、ご購入の販売店・営業担当にお問い合わせください。

なお、製品に関するご質問（仕様など）は、下記でもお受けいたします。

シャープ株式会社ビジネスソリューション事業本部

03-3260-8333	〒162-8408 東京都新宿区市谷八幡町8番地
0743-55-6373	〒639-1186 奈良県大和郡山市美濃庄町492番地

受付時間 月曜～金曜：9:00～17:00
（土曜・日曜・祝日など弊社休日は休ませていただきます。）

修理のご相談など

【修理ご相談窓口】（沖縄地区を除く）

シャープドキュメントシステム株式会社

0570-00-5008（●全国どこからでも一律料金でご利用いただけます。●携帯電話からもご利用いただけます。）

受付時間 月曜～土曜：9:00～17:40（日曜・祝日など弊社休日は休ませていただきます。）

■PHS･IP電話をご利用の方は…

東日本地区	03-3810-8604
西日本地区	06-6794-9676

■沖縄地区の方は…

沖縄シャープ電機株式会社 098-861-0866
（月曜～金曜： 9:00～17:30）
（土曜・日曜、祝日など弊社休日は休ませていただきます。）

●電話番号・受付時間などは変わることがあります。(2009.5)

シャープ株式会社

本　　　社 〒545-8522 大阪市阿倍野区長池町22番22号
ビジネスソリューション事業本部 〒639-1186 奈良県大和郡山市美濃庄町492番地

0PM99011936//③